

※一部非公開

令和3年度入学試験問題(学校推薦型選抜Ⅰ)

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配布するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問 題

地域農業工学科は、バイオシステム工学コースと地域環境工学コースで構成されている。バイオシステム工学コースでは、農業機械やポストハーベスト(農作物生産後の農産物・食品の加工・流通)に関することを学び、地域環境工学コースでは農業土木に関することを学ぶ。

さて、最近、「SDGs」という言葉をよく耳にするようになった。SDGsは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略で、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標である。下の図1および表1はSDGsの17の目標を示したものである。

このSDGsに関して、次の①と②について合わせて800字以上1000字以内で述べなさい。なお、対象とする目標は複数でも良い。

- ① これら17の目標のうちどれに興味関心があり、その理由は何であるか。
- ② 地域農業工学科での学びを通して、将来、その目標の達成に日本国内での貢献だけでなく国際貢献も含めて、どのように貢献できると考えるのか。

非公開

図1 SDGsの17の目標

外務省 HP より引用 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>,2020/9/15

表 1. 持続可能な開発目標(SDGs)の詳細

非公開

外務省 HP より引用 https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/SDGs_pamphlet.pdf,
2020/9/15

令和3年度入学試験問題

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、アドミッションポリシーに関連する食料・農業・環境についてどのくらい関心があるか、また、具体的な事案から問題を見つめ、問題解決について考える力があるかを、現代社会のキーワードであるSDGsを中心に論述させることにより総合的に評価するものである。

(参考)

<地域農業工学科 アドミッションポリシー>

沖縄の亜熱帯島嶼性という環境で学ぶことを望み、農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志し、その学習のために必要な基礎学力を有し、主体的に学習に取り組む態度を身に付け、広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる次のような人を求めています。

- ・農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築に興味がある人
- ・豊かな農村空間の創出、確かな農村基盤の整備、防災及び農村環境の保全に関心がある人
- ・農と自然との調和に関する工学的探究に興味がある人

学校推薦型選抜では特に次のような学生を求めます

- ・農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり、社会(または地域社会)に貢献する強い意志をもつ人